

目 次

I. 総括研究報告

特定行為研修修了者の複数配置に関する実態把握及び有効活用に影響する要因の調査----- 1

酒井 郁子

(資料) 図1 急性期病院における特定行為研修修了者の活用・配置分類 ver1

図2 特定行為研修修了者の組織的配置活用の発展過程と影響要因 ver1

図3 特定行為研修修了者の組織的な配置活用過程

図4 急性期病院における特定行為研修修了者の活用・配置分類 ver2

図5 特定行為研修修了者の組織的配置活用の発展過程と影響要因 ver2

図6 特定行為研修修了者の活用・配置分類 Ver3

図7 組織的配置・活用の過程 Ver3

資料1 特定行為研修修了者の組織的配置活用ガイド ver3 のプレビュー

II. 分担研究報告

研究1

1. 看護師の特定行為研修を推進する要因：全国300床以上の病院の看護部長を対象とした調査から
----- 21

山本武志、酒井郁子、山本則子、小松亮、佐伯昌俊

研究2

1. 修了者を複数配置する病院での実践及び複数配置に至ったプロセスの分析に関する研究
----- 33

北川裕利、中井智子、山下祐貴

2. 特定行為研修修了者の複数配置に関する実態把握及び有効活用に影響する要因に関する研究
----- 56

藤谷茂樹、鈴木靖子

研究3

1. 特定行為研修修了者の配置・活用モデルの開発----- 71

酒井郁子、佐伯昌俊、西宮岳

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 95